番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
1	西つつじケ丘	市道中矢田篠線の通学時間(登下 校時間)における大型車等の通行 規制について	交通規制等については、京都府公安委員会が権限を有することから、担当窓口の 亀岡警察署交通課に確認しましたところ、市道中矢田篠線については、幹線道路と しての位置付けで整備されたものであり、当該道路は、2車線道路で車両歩道や柵 の設置等も整備されていることから、大型車両の通行規制は困難ではないかとの回 答でした。改めてということになるかもしれませんが、地元から警察署に働きかけてい ただくよりないということで、本市もそれに合わせて警察署交通課へお願いを継続し てまいりたいと考えています。 亀岡市としては、交通事故ゼロを目指して、市民参加型のセーフティドライブプロ ジェクトを実施しています。安全運転の市民ボランティアを募集し、ステッカーを車に 貼付いただき、貼付者は歩道での一旦停止を心がけてもらうことももちろんですが、 貼付することで他の運転者にも啓発が広がり、交通事故を未然に防ぐことにつながる ので、西つつじケ丘の皆さまにもご協力をお願いしたい。	総務部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
2	西つつじケ丘	市道中矢田篠線の通学時間(登下 校時間)における大型車等の通行 規制について	交通規制につきましては、京都府公安委員会が所管しており、各々の道路の状況等調査されるなかで規制等の有無の判断をされていることになります。市としましても、市道中矢田篠線は市内の主要幹線道路として位置付け、道路網整備を行うことで利便性の向上を目的として整備を行ってきたところです。また、道路杭など道路構造につきましても大型車両を想定した整備水準と考えると、ご提案の大型車を限定した、また時間帯の通行規制をかけることはなかなか事例がないと考えるところです。一方で、当該路線は全線開通に合わせ、交通量が増えることを想定し、路面標示による速度抑制、スピードが出やすい曲線区間へのガードパイプの設置、点滅信号や歩車分離信号の設置など、公安委員会、教育委員会等関係機関と協議し、通学路の安全確保に伴う対策を講じていっています。当該路線については、今年度、学校規模適正化に伴う安全対策として、篠町森(点滅信号)~つつじケ丘小学校までの全区間において、車道と歩道を区切るガードパイプの設置を計画しているところです。また、速度超過による取締りについては、亀岡警察署に重点監視いただくよう要望していきたいと考えます。道路管理者としても、ドライバーの注意喚起等啓発看板の設置について、亀岡警察署、地元自治会、教育委員会と相談し、効果的な対策を協議したいと考えています。	まちづくり推進部事業担当部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。 市道中矢田篠線の通学路の安全対策については、今年度、篠町森からつつじケ丘小学校までの 区間において、ガードパイプの設置を行いました。

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
3	西つつじケ丘	市道中矢田篠線の通学時間(登下校時間)における大型車等の通行規制についてつつじケ丘小学校通用門(B校門)前市道の安全対策について	市道中矢田篠線やつつじケ丘小学校B校門側について、教育委員会も、これらの通学路安全対策は必要だと認識しております。来年の4月からは学校規模適正化による校区の見直しが行われることから、関係部局と連携しながら、対策に取り組んでいるところです。昨年7月から9月にかけて、今回校区を見直すことになる地区の方々、保護者、地区役員の方々にもご協力をいただくなかで、子供たちが登校する時間帯にあわせて実際に現場を歩いていただきましてご意見をいただくなど、安全対策の方法については検討を進めてきたところです。今年度末までに、安全対策、ガードパイプの設置、路面の標示なども含めて取り組みをしていただけるように、教育委員会としてもしっかりと取り組んでいきたいと思っております。また、「亀岡市通学路交通安全対策プログラム」を策定しまして、教育委員会、道路部門、安全対策部門が一体となって、状況に応じては国道事務所、南丹土木事務所、亀岡警察署にも加わっていただくなかで、安全点検を実施し、安立対策の所、亀の警察署にも加わっていただくなかで、安全点検を実施し、安立対策の検討、そして実施につなげていっているところです。今後も関係機関と連携をしっかり取りながら、教育委員会としても通学路の安全対策に取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解、ご協力賜りますようよろしくお願いします。	教育部長	②実施予定	市道中矢田篠線の安全対策工事については道 路管理者により工事完了していただきました。
4		【質問事項等】 ・よく通行される大型車両の会社名は、わかっている。市の方から特に登校の時間は9号線に回ってもらえないか等個別の対応ができないか。	警察にも相談しながら対応したほうがいいかと思いますので、会社のご協力をお願いする等考えてみたいと思います。	総務部長	③検討	市道中矢田篠線の交通量調査を8月6日、8月2 0日、9月13日の3日間担当課で実施しました。大型車両の通行は比較的少ない(率にして0.01%)ですが、通学時間帯における大型車両通行制限について御協力が得られるよう、関係自治会等と連携しながら検討していきたいと考えています。
5	西つつじケ丘	【質問事項等】 ・大型車両の会社名は、わかっている。市の方から特に登校の時間は9 号線に回ってもらえないか等個別の対応ができないか。		市長 (総務部)	3検討	協議会等の設置も含め、通学時間帯における 大型車両通行制限について御協力が得られるよ う、関係自治会等と連携しながら検討していきた いと考えています。

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
6	西つつじケ丘	つつじケ丘小学校通用門(B校門) 前市道の安全対策について	当該路線は、通学路の安全確保に伴い、路面標示(減速破線、文字)による速度抑制、注意喚起についての対策を講じてまいりました。今後においても、地元自治会、教育委員会など関係機関と連携を図り、対策を協議していきたいと考えます。当該箇所については、小学校の通学路、通用門前でもあり、道路形状から速度超過、視認性等による危険性は十分認識しております。現在、曲線部には、減速破線を設置し、速度抑制、注意喚起を行なっております。提案いただいているカラーラインについては、歩車分離されていない道路で、通行車両を路肩に寄らないための視線誘導として設置しております。当該道路については、歩車分離されており、両側に歩道があることから、構造上設置は困難であると考えますが、側道曲線に対する効果的な安全対策、例えば、南つつじにおいて減速破線に立体的突起物が出るような視覚で訴えるペイントもあるので、関係機関と協議しながら検討していきたいと存じます。	まちづくり推進部 事業担当部長	③検討	こん談会での回答のとおりです。
7	西つつじケ丘	わがまちの花づくり推進事業の促進 について	本市は平成30年3月に「かめおかまるごとガーデンミュージアム構想」を策定し、市民の皆さんと協働のなかで花とみどりによる快適で潤いのある美しいまちづくり、景観づくりを推進しています。これまでから身近な地域を花と緑で飾っていただき、市民に憩いと安らぎを感じていただけるまちづくりをすすめるということで、「わがまちの花づくり推進事業」を実施し、毎年多くの自治会でご活用いただき、自治会事務所周辺、公共空間において花の植え付け等行っていただいております。本事業は、一定補助金の交付要綱があり、それに従って1自治会あたり上限5万円として補助金を交付をしています。ご要望として、補助金の複数申請、増額ですが、この事業を10年以上に渡って取り組み、各自治会に定着してきたこともあり、現在は現制度を継続していきたいと考えております。 樹木が補助対象にならないかということですが、基本的には花木を補助の対象としていますのでご理解いただきたいと思います。植樹後の維持管理については、この事業の趣旨をご理解いただきたいと思います。植樹後の維持管理は地元で対応いただきたいと考えているところです。地域で前向きに環境美化に取り組んでいただくとともに、具体的な取り組みについて、特に費用面で負担を掛けない対応ということも検討していきたいと思いますので、個々に相談させてもらいながら進めていければと思っておりますのでよろしくお願いします。	まちづくり推進部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
8	西つつじケ丘	美山台1丁目水道管更新に伴う道 路改良について	平成29年度に、現地確認並びに測量を実施しております。横断勾配の修正することで改善が期待できる箇所、また、道路構造令に合致しない縦断勾配であることを確認しているところです。道路改善をすることで隣接家屋に直接的な影響が生じない範囲につきまして水道管更新計画等、協議・調整を図っておりまして、来年度から順次水道管更新工事を予定していることから、出戻りなどが生じることのないよう工事実施時期など調整を図っていきたいと考えています。	まちづくり推進部 事業担当部長	③検討	こん談会での回答のとおりです。

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
9	西つつじケ丘	美山台1丁目水道管更新に伴う道 路改良について	美山台地区のバスの運行につきましては、地域の要望に基づき交通の不便地域解消のため、亀岡地区コミュニティバスを再編し、平成30年3月31日から試験運行を行っているところです。 新設した区間に2カ所の停留所を設置しましたが、この区間において1日あたり10人の方に利用いただくということを目標としております。現在の利用状況としては、1日あたり4.5人であり、目標の45%となっております。試験運行期間は、来年の3月までの2年間としております。利用状況を見る中で3月以降も継続して運行するかどうかの判断をします。亀岡市としましても何とか運行を継続したいと考えておりますが、利用状況としましてはまだまだ目標に到達しておりません。従いまして、引き続き住民の皆さまに積極的なバス利用を呼び掛けていただき、多くの方に利用いただきますようお願いします。 なお、美山台2丁目の外周道路への運行につきましては、来年3月以降の運行を継続することになった場合、改良の道路形状において京阪京都交通が安全に運航できるか判断を考えておりまして、そのこともあわせて協議・検討していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。	まちづくり推進部 事業担当部長	①実施 ③検討	令和2年3月以降も試験運行を継続しました。 こん談会での回答のとおりです。
10	西つつじケ丘	美山台2丁目水道管更新に伴う道 路改良について	西つつじケ丘につきましては、開発当初の配水管の多くは、石綿セメント管が使用されており、老朽化に伴い漏水事故も多かったことから平成元年度前後には下水道工事と整合して、更新工事をこれまで実施してきました。当時に更新の対象でなかった管が残っておりますので、令和2年度から主に美山台1丁目、大山台2丁目を対象として、順次更新工事を行う予定です。美山台1丁目の道路傾斜がきつい部分におきましては、道路の形状にもかかわる部分であるため、道路管理者の示す道路計画と整合をとり、水道管の更新を行います。現在の状況につきましては、昨年度、西つつじケ丘配水池と平和台配水池との切替工事が完了し、配水池撤去工事に着手に向けて、自治会との協議を重ねています。協議が整えば、配水池撤去工事に着手する予定です。配水池撤去工事の完成ののち、来年度から順次水道管更新を行う予定していますので、工事の実施につきましては道路管理者や自治会と調整していきながら進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。	上下水道部長	②実施予定	本年度4月から配水池撤去工事に向け、西つつじ自治会、住民とともに、協議を行っています。密集した住宅内にある配水池ということで、撤去工事について多くの意見が持ち寄られ、また、撤去後の利用形態についても多くの意見が出されているところです。11月末には、配水池の跡地利用はされず、これまでどおり水道課で管理することで意見がまとめられました。その結果により、撤去工事を実施するべく準備を行い、3月には施工業者が決定する予定です。工事は8月中旬には完成する目途としています。
11	西つつじケ丘	茱萸谷池(2段目)周辺の整備につ いて	茱萸谷池周辺の樹木については、植えられてから相当の年月が経過してきており、 多くの樹木が巨木化しています。何らかの対策が必要になると考えています。当該箇所につきましては、相当数の樹木があり、一度にすべてを整備することは厳しい状況でありますが、まずは危険性の高いところから伐採、剪定を行なっていきたいと考えております。 またご指摘のとおり地震、豪雨などによる自然災害などが懸念されることから路肩が陥没しているところについては定点観測を実施しております。現在のところでは沈下は見受けられませんが引き続き観測を行うこととしており、沈下などがなければ当該箇所の修繕工事を実施していきたいと考えています。いずれにしてもパトロールを実施して当該施設の適正管理に努めてまいりたいと考えています。	まちづくり推進部 事業担当部長	②実施予定	茱萸谷池周辺の樹木について、地元関係者との立会に伴い、今年度、通行および安全上、支障となっている箇所の樹木について、剪定および 伐採を行ないます。

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
12	西つつじケ丘	土砂災害警戒地区指定に係る広域 課題解決のための協議体の構成に ついて	亀岡市では、台風や大雨等の際に、気象情報や各町連絡要員から寄せられる現地状況等を総合的に検討し、各地域の自治会、自主防災会及び消防団など、関係機関と連携して災害対応にあたっています。また、関係機関の情報共有の場としては、年に一度、出水期前の5月に警察の防災担当・消防・行政の関係機関、庁内の多くの関係課において防災パトロールを実施しているところです。また各機関から持ち寄った危険箇所の情報共有とその中でも特に深刻な箇所については全員で現地視察を行っています。昨年の相次ぐ災害経験を踏まえ、市民の皆さんには、河川の浸水や土砂災害など、再度自宅周辺の災害危険を確認していただき、避難の必要性やタイミングなどを予め決めておくことが大変重要であると考えているので、市から発信する情報についても役立てていただきたいと考えています。また今年は総合防災訓練がございます。9月7日に訓練を実施するにあたり自主防災会や各関係機関、自衛隊も含めいろいろな部署と数回にわたり会議を行い現在準備をすすめております。	総務部長	⑥その他	令和元年5月9日防災パトロール、9月7日総合 防災訓練をそれぞれ実施しました。
13	西つつじケ丘	土砂災害警戒地区指定に係る広域 課題解決のための協議体の構成に ついて	茱萸谷3池につきましては、篠町土地改良区が行っております。そちらで草刈り、ごみの撤去、保守など適切に管理してもらっていると認識しています。今後とも適切に管理していただけいるよう改めて申し入れをしておきたいと考えています。農業用ため池については、灌漑機能だけでなく、豪雨時の洪水調整機能や土砂流出防止機能などため池機能を有しています。構造的には越水による堤体の決壊を防ぐため、低頭部から余裕高分下げた高さに、洪水吐というコンクリート製の水路が設けてあり、大雨のときに雨水の流下時間を遅らせることで下流河川の水位上昇を低減させるようになっています。流木などにより洪水吐がふさがれたり下流の土砂の流入によりまして、貯水量が急激に失われるなどいわゆる越水状況にならない限りは危険性は低いと考えています。 台風などにより大雨が降ると池に流れ込む水量が急激に増え、濁流となったり普段と違った光景となることから見た目にも恐ろしく感じますが、同時にそれは洪水調整機能が正常に機能しているという証でもありますので、できるだけ近寄らずに安全なところから注意していただき避難行動をとるときの一つの目安にしてもらったり、また異常などを発見された時には通報の方をしていただきたいと考えております。 山の問題についてですが、多くの森林で管理が不十分で問題をかかえているところです。今年度から森林経営管理制度が動き出しており、山の問題を国レベルで解決していくような方向性がみいだされていきます。将来的には森林経営管理制度の中で対応が進んでいくがもう少し時間が必要となってくると考えております。	産業観光部長	⑥その他	茱萸谷3池の管理につきましては、管理者である篠町土地改良区に今後とも適切に管理いただけるよう申し入れを行いました。

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
14	西つつじケ丘	【質問事項等】 上矢田と美山台2丁目の間の山林の尾根づたいにゴムの構造物が埋め込まれており、雨水を茱萸谷池の方に誘導するような構造になっている。この尾根を改良することによって雨水の半分を茱萸谷池に、もう半分を午谷川に流すようにすることで多少でも土石流の発生の危険性を減らすことができるではないか、しかし上矢田から反発もあるため、そのためにも話し合いが必要だと考えている。	災害を発生させないためにも、土地改良区や上矢田も含めて協議の場を作れるよう に検討します。	市長 (産業観光部)	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
15	西つつじケ丘	【質問事項等】 茱萸谷池一段目が満水になって怖いという声が上がっているため早急に対応をお願いしたいがいつ頃対策をとれるのか。	森林経営管理制度の財源は市民環境税が令和6年から1人1000円徴収して動き出します。それを見込んで前倒しで今年度から5年ほどをかけて、地権者のあらいだしや意向の確認をとりながら林業として行っていくなら管理を委ねますが、林業として成り立たなければ市町村が直接管理してまいります。	産業観光部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
16	西つつじケ丘	【質問事項等】 花づくり推進事業について、自治会 を通さなくても申請できるのか。	自治体を通して市へ申請していただきたい。またスポットガーデンの事業も実施しており、多くの人が目に触れて景観を美しくする場所があれば別予算として対応しますので、相談してほしいと思います。	市長 (まちづくり推進部)	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
17	西つつじケ丘	【質問事項等】 サンスポーツから西つつじ郵便局、 つつじ小までの両側の街路樹が張 りすぎて道路の起伏が高齢者にとっ て危険であるため改善してほしい。 また年谷川から前田歯科の街路樹 も同様である。	現地を確認し、優先順位の高いところから順次取り組んでいきたいと思います。	まちづくり推進部 事業担当部長	②実施予定	現地調査に基づき、通行に支障を来たしている 箇所について、今年度修繕を実施していきます。